

令和4年度 第3回日本脊椎脊髄病学会 安全医療推進委員会 議事

2022.04.23 (土) 7:00-7:30

場所：Hybrid 会議（会議主催地：パシフィコ横浜ノース 2階 G218 会議室）

出席委員： 今釜（委員長） 相澤 大谷 奥田
金村 小西 酒井 須田 手束 中西
西田 町野（書記） 宮腰 村上 大和 湯川（敬称略）
欠席委員： 高相（担当理事） 川口

議事

1. 報告事項

（ア）日本脊椎脊髄病学会理事会（2022年4月）：高相先生

高相担当理事に代わり小西委員から理事会報告がされた。

（イ）貸出器械（Loan Instruments）使用患者が後日プリオン病と判明した事例報告（日本整形外科学会より）：酒井先生（JOA 安全医療推進委員会アドバイザー）

酒井先生から下記報告がされた。

1. プリオン病感染予防ガイドライン（2020年版）ハイリスク手術手技の解釈について、JSSR 学会ホームページで告知した。
2. JSSR 関連施設におけるプリオン対策洗浄の実施状況について、プリオン病感染予防についてのアンケート原案を作成した。
3. 本委員会でアンケート原案内容を確認し修正を行った後、JSSR 倫理委員会へ研究計画書・審査依頼書を提出した。
4. 倫理委員会で承認後、web 上アンケートを開始する方向。

2. 検討・報告事項

（ア）脊椎脊髄手術における周術期抗血栓薬使用の安全性に関する研究：
酒井先生、手束先生

手束先生から研究進捗について下記報告がされた。

1. JSSR 学会における学会主導研究セッションにて口演発表を行った。
2. 今後論文化し公表する予定。

（イ）脊椎手術における部位確認に関する研究：川口先生

研究報告について下記確認がされた。

1. JSSR 学会における学会主導研究セッションにて口演発表を行った。

(ウ) JSSR 統合型 DB 進捗状況：金村先生

金村先生から JSSR 統合型 DB 進捗について下記報告がされた。

- ・ JSSR 学会における JSSR-DB プロジェクトセッションにて症例レジストリーの現状と今後の展望について報告を行った。
- ・ 2022 年度は 4 月から通年で開始しており、順調に進行している。
- ・ データクレンジング後、夏以降に合併症データ解析可能な見込み。

3. 次回委員会開催日

- ・ 約 1 ヶ月後の JSSR 理事会開催後に予定 (1 時間の見込み)
- ・ 理事会が最終月曜日のため、月によっては月初に予定
- ・ 【次回】 2022.06.01 (水) 18 時 30 分～web 開催